



可能性

～「わかる」「できる」は無限大に～

令和3年度 野間中学校
1年生学年通信 3月号
令和4年2月28日(月)

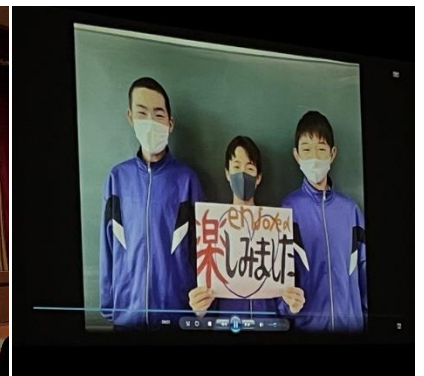
3日後は、野間中学校の卒業式です。中学校の卒業式は小学校とは大きく違う意味があります。それは、「別れ」があるということです。当たり前のように、これまでずっと一緒に過ごしてきた友達や先生と、この日を境にお別れすることとなるのです。進路によっては、もう2度と会うことがなくなるかもしれません。だからこそ卒業生にとっては、この日が特別な1日となるのです。

では、私たちが卒業生のためにやれることは何でしょう。それは、全員でしっかりと準備することです。まずは、自分たちの身なりや姿勢、心構えを見直します。そして、学校を徹底的にきれいにします。感動がいっぱいのすばらしい卒業式をみんなで作り上げましょう。



卒業生を送る会の様子

2月24日(木)に卒業生を送る会がありました。1年生は、前半、級長を中心として企画したクイズ大会を行いました。クイズは、3年生の思い出にちなんだもので構成しました。また後半は、3年生に向けたお祝いメッセージのスライドを上映しました。このスライドには、3年生がこれまでに歌った学年合唱をバックミュージックとして使用しました。どちらも、3年生の心に届くすばらしい内容でした。



3年生のリーダーから在校生へ

先日、3年生のリーダー(級長、書記)から在校生に向けて熱いメッセージをいただきました。その中から抜粋したものを紹介します。

「学年の誰でもリーダーになれる。クラスや学年の雰囲気が良くなかったり、元気がなかったりしたときこそ、頑張れる人であってほしい。」

「コロナ禍で交流が減っていく中でも、しっかりコミュニケーションをとって、学年・クラスのつながりを大事にしてほしいです。」

「1年生の皆さんは、2年生の後を継いで部活動を引っ張っていくこととなります。しかし、今のまま過ごしていても何も変わりません。毎日勉強を自主的にする習慣を身に付けたり、先輩の技術をまねしたりすることは早めの時期からやることに意味があると思います。あのときやっておけば良かったと後悔しないような、充実した生活を送ってほしいです。」

「今、この時間を大切にしてほしいなと思います。振り返ってみると、3年間はあっという間でした。常に何かを成し遂げるための時間であってほしいです。」
「行事やキャンペーンなどの企画、運営で失敗と成功のどちらも経験できたからこそ、足りない部分に気づき、成長することができたのだと思います。」

学年末テストを終えて

1年生最後となる学年末テストが終わりました。テスト勉強の成果は発揮できましたか。この1年間、頑張ってきた人には、それに応じた力が身に付いてきました。この毎日の積み重ねが、3年生になったとき、自分の進路選択の幅（可能性）を広げることにつながります。自分の進路選択の幅を広げられるよう、これからも毎日の学習をしっかりとやっていきましょう。



【朝のテスト勉強の様子】

3月の学納金について

毎月、納めていただいている学納金ですが、3月は調整月になります。これまでの月は12,500円を納めていただいておりますが、3月は10,500円になります。また、年度末で3月24日をもって会計をしめる関係で、遅くとも3月17日(木)までに納めていただきたいと思います。お手数をおかけしますが、よろしくご協力のほどお願い致します。

3月の主な予定 【 最終下校時刻 17:30 】

月	火	水	木	金	土	日
28 朝会なし	3/1	2 総合練習 卒業式準備	3 卒業式	4	5	6
7 朝会 生徒会選挙	8	9	10 学校公開日	11	12	13
14 朝会 薬物乱用防止教室	15	16	17	18	19	20
21 春分の日	22 45分授業	23 給食最終 ⑤学年集会 5限授業	24 大掃除 修了式	25	26	27
28	29	30	31	4/1	2	3

4月の主な予定

6日 新任式、入学式準備	7日 入学式・始業式	8日 通学国会
11日 給食開始、地震避難訓練	14日 新入生歓迎会	
15日 45分授業、離任式、貧血検査	20日 45分授業、PTA総会	
25、26日 検尿回収	25日～27日 45分授業5時間、家庭相談	